

塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力

「ラバーディップ」とは・・・

車のボディに下地処理をせず専用の塗料を吹き付け、飽きたらはがし、また別の色を塗って気軽にカラーチェンジを楽しむ遊び。それがラバーディップ。カラーチェンジ以外にも飛び石などからボディを守るプロテクションディップを新車の状態で施工する人も増えている。またアメリカを中心にロシア、カナダ、デンマークなどでこのラバーディップを専門とした「ディップショップ」と呼ばれる専門店も急増している。その勢いは専門店だけに留まらず、DIYユーザー達はホームセンターや塗料店で塗料を購入し自宅のガレージや駐車場で愛車をディップし楽しんでいる。

ではなぜ日本では普及していないのか・・・

その答えは塗料にある。いくら愛車をディップしたくてもその材料となる塗料が日本には無かった。そもそもこのラバーディップに使う専用の塗料は海外でのみ生産され、一部の業者を除き日本への輸入がほとんどされていない。またあったとしても極端に色数が少ない。我々も当初はアメリカからの輸入を考えたが、調べれば調べるほどこれをビジネスにする難しさを知った。そこで私たちは入手が困難なのであればいっそのこと自分達の手でオリジナルの塗料を創ろうではないか。と立ち上がった。

ラバーディップ専用塗料「マジックディップ」誕生

いくつもの塗料工場や顔料メーカーと交渉を重ね、色の発色や耐久性、染まり具合をテストし、社内で試行錯誤を繰り返しながらやっとの思いでオリジナルの塗料を完成させた。我々は自分達の手で産んだこの塗料に「魔法のように愛車のカラーチェンジを楽しめる液体」という想いを込めて「マジックディップ」と名づけた。

マジックディップの特性

「塗ってはがせる」という根本的な特性以外に高い耐久性や密着性、塗り易さもこの塗料の特長だ。しかしその中でも一番の優位性はカラーラインナップが豊富であることだろう。現在ソリッドカラーをはじめメタリック、パール、ネオン、キャンディー、蓄光、カメレオンなど 100 色を超えるカラーラインナップがある。

またこの塗料の開発者である我々が自動車の塗装の専門家であることから、塗料の扱い方から塗装の方法までを細かくフォロー出来ることもディッパー達に選ばれる理由なのかもしれない。

塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力

マジックディップの種類

ソリッドカラー・メタリックカラー・パールカラー・ネオンカラー・キャンディーカラー・グロウカラー(蓄光)・カメレオンカラーなどがあり、それぞれにグロスカラー(ツヤ有り)とマットカラー(ツヤ消し)がある。



※詳しくは別紙参照 写真は参考

マジックディップ施工風景



洗車・脱脂



マスキング



塗装



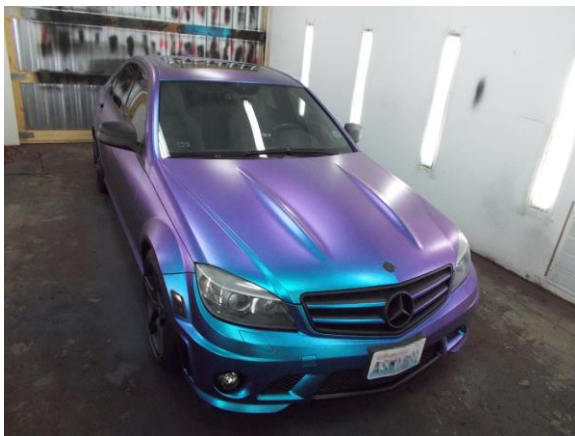
塗り終わり

塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力



完成

その他の施工写真



塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力



Number 5.
Mercedes C-class Glow in the dark



塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力



※ 詳しい施工方法については別紙のQ&Aをご覧ください。

塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力

マジックディップの購入方法

マジックディップの専用サイト(製作中)をご覧ください、お近くの販売店もしくは当社までお問い合わせください。

マジックディップの正規販売代理店と認定ディップショップ

マジックディップでは弊社の商品をお取り扱い頂く、販売代理店を募集しております。ご興味のある方は本社までお問い合わせください。またマジックディップを使用した塗装サービスを行う認定ディップショップも同時募集しております。こちらもご興味のある方は本社まで直接ご連絡ください。

問い合わせ先

千葉県鎌ヶ谷市初富 178-2

(有)ジェットストローク rubberdip.jp 事業部

T E L 047-446-5557 F A X 047-446-5552

メール info@jetstroke.com

塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力



K-CARスペシャル



カスタムカー



カーディテylingニュース



日刊自動車新聞

東京オートサロン 2016 (アフェクション・ヴェルファイア最優秀賞獲得)



塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力



販売店様主催 ラバーディップ講習会



塗って剥がせるペイント「ラバーディップ」の魅力

認定ディップショップ インストラクション2days (認定店講習会)

